

10月に入っても台北は天気が安定していません。相変わらずとても暑いです。雨が降ったり、日差しが強かったりする日があるため、傘は常備です。

今回は、授業、英語、サークル、旅行について書きます。

【授業】

私は華語系に所属しています。周りは外国人が多いですが、みんな中国語がとても上手です。授業には慣れてだいぶ内容は理解できるようになりましたが、自分の意見を伝えることはまだ難しく感じます。

日本の大学と比べて、グループワークなどが多く、個人が発言する機会が多いです。つたない中国語でもクラスメイトはしっかり聞いて理解しようとしてくれるため、とにかく発言することが大事です。



また、大学の授業に加えてMTCという語学堂の授業も受講しています。この授業では、中国語だけではなく、クラスメイトの国の様々な文化についても知ることができます。例えば、フランスでは、おなかの調子が良くない時にコーラを飲むそうです。もっと調子が悪くなりそうですが、フランスではコーラを飲むと胃が浄化？されると考えるようです。国によって、常識が全く違ったり、意外と一緒だったりとても興味深いです。

【英語】

今期は言語の授業を主に履修しています。基本的に中国語で授業は行われるのですが、稀に英語を用いた説明をされることもあります。華語系の学生さんの多くは英語ができるので問題ないのだと思うのですが、私にとってはかなり問題です。テキストの説明も英語で書かれている部分があり、その英語も難しく感じる時があります。

またコンビニのお会計の際に、最初から英語で対応されたことがありました。(まだ一言も発していなかったのになぜ外国人だと分かったのか不思議なのですが、まあ動作や雰囲気等で分かるのでしょう)私は店員さんの英語を理解できませんでした。コンビニの会計時には基本レシートのことを聞かれるため、レシートのこと？と中国語で質問したら、そうだよ！と英語で言われました。最初から中国語で対応してほしいです。結局その店員さんはずっと英語対応でした。

このように、英語がもっとできたらよかったと思うことが多々あります。また、寮で

もルームメイトの中国の子は英語で会話をするため、理解できないと中国語に言い換えてくれたり、翻訳機を使ってくれたりと会話を止めてしまう時があり、申し訳ない気持ちです。中国語圏にいても英語の勉強は大事だと思った一ヶ月でした。

【サークル】

今期は書道サークルに所属することにしました。水曜日の19時から21時に活動しています。台湾人の学生さんと交換留学生が半分半分のような構成です。主に毛筆の活動をしています。講師の先生が来て書き方や道具の紹介をしてくれます。当たり前ですが、全て中国語で説明されます。また、授業と違って先生や生徒達の話すスピードが速いです。書道をしつつリスニングの勉強もかねて参加しています。水曜日は午前中からスケジュールが詰まっていて大変なのですが、息抜きに書道をするのは悪くないです。集中力が必要なので楽ではありません。

また、日本と台湾の書道の違いも学ぶことができます。日本は楷書の場合しっかりとした太目の線で書きますが、台湾は楷書でも細い線で書きます。しかし、私は日本の書道の経験があるため、台湾式の書道にまだ慣れません。それでも、違いを知ることができるのはとてもいい機会です。

【旅行】

友達と宜蘭旅行に行きました。本当は花蓮という海がきれいな場所に行く予定だったのですが、とても人気の観光地であるため予約がとれず宜蘭旅行に変更しました。以前から行きたかった龜山島にも行きました。天気は曇りであまり良くなかったのですが、細かい雨が数分降った程度だったため良かったです。

韓国人2人、ドイツ人、私の計4人で旅行に行きました。ネイティブはいませんでした。韓国の子は中国語が上手なため、旅行中の会話でたくさん勉強になりました。



左は、私が撮った写真です。カメラのスキルがなく、全体が見えないので、右にネットの写真を載せます。天気がいいともっときれいですね。見ての通り、島の形が亀に見えるため、龜山島と呼ばれています。



温泉も有名です
足湯に入りました